

としょかんの
おはなし会

ようじ しょうがくせいむ
* 幼児・小学生向け *

わくわくおはなし会



おはなし会情報

えほん かな 絵本や語り、パネルシアターなど、毎回たのしいおはなしがいっぱい!

まいしゅう どようび
毎週 土曜日

1回目 10:30~11:00

2回目 11:15~11:45



12月 2日、9日、16日

1月 6日、13日、20日

定員 各20人 場所 おはなしのへや(図書館の中)

おはなし会のへやの中では、
咳エチケットに
ご協力をお願いします



予約なしでOK!
冬のスペシャルおはなし会

クリスマス スペシャルおはなし会

12月23日(土)

10:30~15:35 [全5回]

冬のおはなしがいっぱい!
4~6年生向けの
ブックトークもお楽しみに☆

わくわく おはなしまつり

1月27日(土)

10:45~11:30

「三匹のこぶた」の人形劇や
エプロンシアターなど
新年から超豪華!

時間や会場など、くわしくはそれぞれのおはなし会の
チラシや図書館のホームページをチェックしてね!

図書館での落としものは、カウンターで
お預かりしているよ。期限があるので
気がいたら早めにとずねてね!

⑨←7と10 ⑩←44へ/
⑧←7.4セ ⑪←2>2
⑫←7.6 【冬この遊筆】



12月28日~1月4日
図書館はお休みします

おおのじょう としょかん こ しょうほうし
大野城まどかぴあ図書館 子ども情報誌

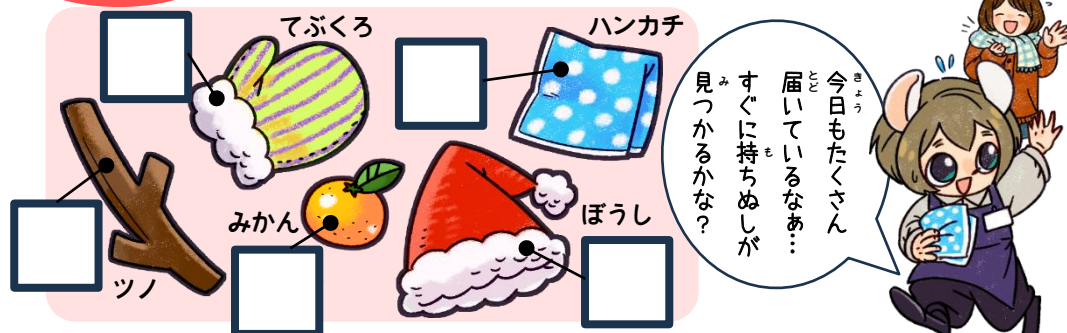
こばらら

2023年12月-2024年1月【冬】第69号

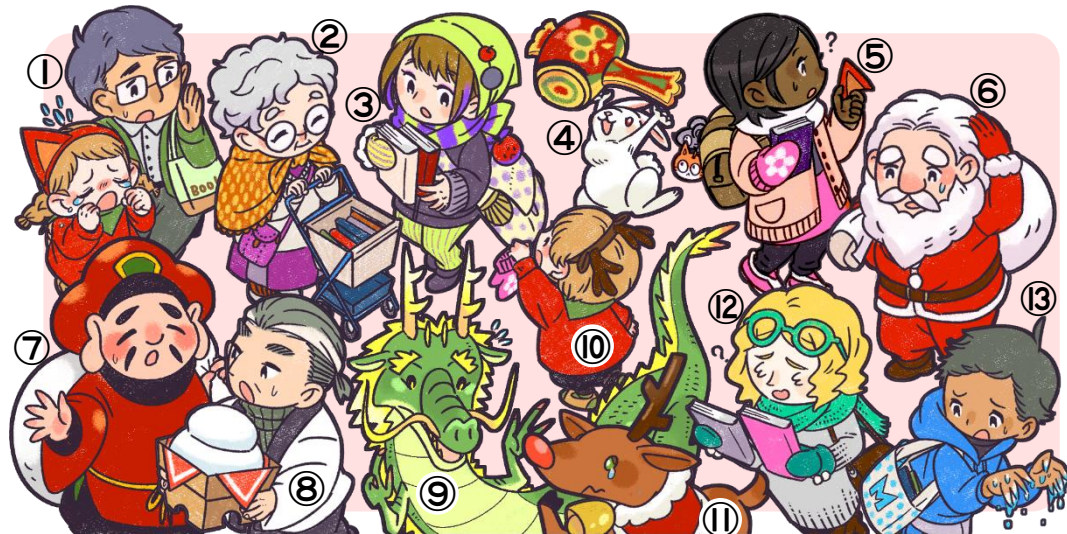


カラーの
こばらら
QRコード

さがしえ 12月・1月は、落としものが増える時期です



↑上の落としものの持ちぬしを探して、①~⑬の番号を口に書こう!



おおのじょう としょかん
大野城まどかぴあ図書館



〒816-0934 大野城市曙町2丁目3-1
☎092(586)4010

図書館ホームページ: <http://www.madokapialibrary.jp/>

こどもの

ほん

本だな

ほん
おすすめの本



ようじ
幼児



『かさじぞう』

瀬田 貞二/再話 赤羽 末吉/画
福音館書店 (MEカ)

おじいさんが、あみ笠を売って、正月のお餅を買おうとまちへ出かけましたが、だれも買ってくれません。家へ帰る途中、吹雪で雪まみれのおじぞうさまにあって…?日本の昔話です。



『さるさるおさる』

乾 栄里子/作 高島 那生/絵
金の星社 (えほん)

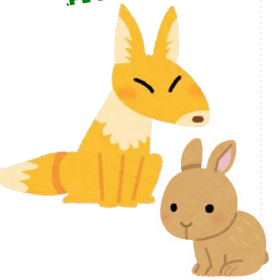
サルにもたくさんの種類がいるのを知っているかな?手が長いテナガザルや、カニを食べるカニクイザルなど、「さるさるおさる」のリズミカルな言葉に合わせていろんなサルを紹介するよ。

ていがくねん
低学年

『みてても、いい?』

磯 みゆき/作 はた こうしろう/絵
ポプラ社 (Fイソ)

いたずらっこのきつねにうさぎは「みてても、いい?」と尋ねてついでにきます。いつしかうさぎと一緒にいるのが楽しみになるきつね。でもある日「ついてくるな!」と言ってしまい…。正反対な2匹の心あたたまるお話。



ちゅうがくねん
中学年

『オズの魔法使い』

LF.ボーム/原作 岸田 衞子/文
偕成社 (933バ)

ドロシーは、子犬のトトと一緒に竜巻に巻きこまれて、魔女たちの暮らすオズの国に飛ばされてしまいます。家に帰るため、かかし、ブリキのきこり、ライオンと冒険の旅へと出発です。色鮮やかな挿絵も魅力の名作物語。



こうがくねん
高学年

『人魚姫の町』

柏葉 幸子/著 さいとう ゆきこ/絵
講談社 (Fカシ)

東日本大震災の津波で家族を失い静岡に避難した宏太。9年後大人になり、後ろめたさを感じていた岩手へ帰ると、故郷は見知らぬ新しい町に変わっていた。そこでであった水を探る少女 楓は怪しい男に追われていて…!



『うまれたよ!ミノムシ』

新聞 孝/写真・文
岩崎書店 (SEEウ)

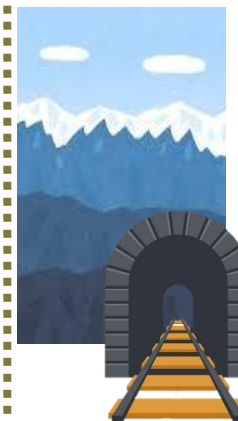
さむい冬の間、落ち葉の下や土の中で、じっと春をまっている虫たちがいます。この本では糞のような繭の中で冬を越すミノムシを紹介しています。ミノムシがどのように育ち、春にはどんな姿になるのかみてみましょう!



『すいみん凶鑑①ぱっちり編』

田中 秀樹/監修 フレーベル館
(498ス)

私たちが眠っている時は、体や脳も休んで、起きた時のためにパワーをためています。ぐっすり寝た体は、眠れなかった時と比べてどのように変化するのでしょうか?睡眠のしくみを知って朝から元気に過ごしましょう!



『世界一長い鉄道トンネル』

スイス・アルプス山脈をほりすすむ』

釈教一/文 鉢 苺子/絵 Gakken (514サ)
それまで最長だった日本の青函トンネルを追い抜き、2016年に世界一の長さで開通したゴツタルド鉄道トンネル。アルプス山脈を57kmもくり貫いた17年間にもおよぶ大工事と、工事が始まるまでの長い歴史の記録です。